

2月のできごと

地域住民の更なる利用を

安平公民館の増築工事が終了。10日に見学会及び祝う会が行われました。

綺麗な灯り 美しい音色
3日、追分公民館で第15回ロビーコンサートが行われました。

今年も町内外からゲストが集まり歌や演奏を披露。会場に集まつた多くの方々を楽しませてくれました。

また公民館の外では、北海道命名150周年をテーマに配置されたアイスキャンドルが来場者をお出迎え。皆さん素敵な時間を送られた様子が伺えました。



早来の歴史を発表

8日、早来小学校の4年生がデイサービスセンター・サッカールを訪問。町の歴史を勉強する授業の中で作成した紙芝居の発表を行いました。

開拓時の話や林業で栄えていたことなどを披露。発表が終わるたび施設利用者から大きな拍手が送られました。

「まちの歴史が伝承されていくことは素晴らしい」と清水浩明施設長も笑顔で話していました。



新しくなった公民館は、和室が広くなり、研修室や図書室も綺麗に。また、高齢者や小さな子どもを持つ方にも優しい多目的トイレが設置され優しい館内となりました。

挨拶で安平地区連合自治会佐々木弘会長は「皆さんのおかげで完成した。地域の活性化のために使っていきたい」と話していました。



自主防災組織誕生

地域防災の要となる自主防災組織が緑丘自治会に誕生。

19日、早来庁舎にて自主防災組織認定書交付式が行われました。

式では、瀧町長より緑丘地区自主防災会酒井克典会長に認定書が手渡されました。日ごろからの防災啓発活動や災害発生時に大きな役割を担います。

なお、今回の交付で、18体目の自主防災組織となりました。



林出勇一氏

北海道産業貢献賞を受賞

氏は、アサヒメロン組合の組合長として、平成9年に道内でいち早くメロンの品種別リレー栽培技術を導入し、長期間安定出荷と作業負担の分散化を実現するとともに、北海道指導農業士、新規就農者現地支援協議会の会長として、後進の育成と地域ブランドの確立に尽力するなど、地域農業の振興に多大な貢献をしたことを見込まれての受賞となりました。